

Press Release

2013年12月13日

メドピア株式会社

「病院職員のインフルエンザワクチン接種時期」について 8割近くは11月に接種している

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp/>) を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽(医師)>は、会員医師を対象に「病院職員のインフルエンザワクチン接種時期」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「病院職員のインフルエンザワクチン接種時期」について（総回答：3,359人）

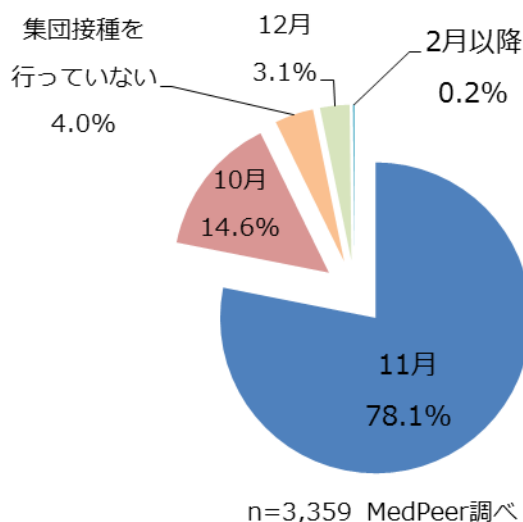
順位	回答	回答数(人)	占有率
1	11月	2,624	78.1%
2	10月	491	14.6%
3	集団接種を行っていない	135	4.0%
4	12月	103	3.1%
5	2月以降	6	0.2%
6	1月	0	0.0%
-		3,359	100.0%

サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に「**病院職員のインフルエンザワクチン接種時期**」について質問をしたところ、**3,359**件の回答が寄せられた。
- 78.1%の医師が、職員のインフルエンザ接種時期を「11月」と回答した。抗体ができるまで2～3週間と考えて、12月の流行時期の前に済ませておくという意見が目立つ。「ワクチンがなくなるので早めに受ける様に指導している」「納入次第早めに行っている」といったコメントがみられた。

- 「10月」という回答は14.6%。コメントをみると、10月後半から11月にかけて実施している例が多いようだ。
- 「集団接種を行っていない」は4%。「各自バラバラの希望日に接種する」「1ccのワクチンが半分余った時に残ったワクチンを接種している」というコメントがみられた。

▼総合結果



回答コメント（回答一部を抜粋）

「11月」 2,624件

- ・この時期がちょうどいいと思います。この時期からは、町からの補助が出ます。(50代、一般内科)
- ・12月に流行期に入るので、その前に接種しておいた方がいいと思います。(50代、代謝・内分泌科)
- ・早すぎると今年のように4月や5月に流行すると、効果が落ちますし、遅いと、12月に流行した時に間に合わないので、11月頃接種下さい。(50代、一般内科)
- ・これ以降となるとはや流行していると思われる。(30代、呼吸器内科)
- ・例年12月中旬以降が流行期だから。(50代、循環器内科)
- ・ワクチンがなくなるので早めに受ける様に指導しています。基本的には全員としていますが、アレルギーがある人、過去に副反応があった人に限っては免除となっている。(50代、一般内科)
- ・流行するシーズン全体をカバーすることを考えると、この時期かと。(50代、整形外科・スポーツ医学)
- ・11月上旬です。インフルエンザが季節に関係なく発生する昨今はもう少し早い方がいいかもしれません。(40代、耳鼻咽喉科)
- ・細菌の感染の動向を見て、早くしたり遅くしたりしたいのだが、残念ながら、供給との関係があり、11月になることが多い。(60代、老年内科)
- ・例年45週あたりから増加するので、その1ヶ月前の11月に計画します。院内感染対策として、全職員無料です。今年のワクチンは、腕が腫れたという人が多い印象です。(30代、麻酔科)
- ・接種後、抗体獲得まで約2～3週間、その後、効果持続が4～5カ月と推定して、ワクチン接種は11月が最適かと思

ます。(50代、一般内科)

- ・納入が11月なので、納入次第早めに行っています。抗体ができる期間を見込んで11月上旬にはしておくのがよいかと思
います。ただ中には、来春の流行に備えて、11月末頃にする職員もいますが。(50代、精神科)
- ・すでにインフルエンザ罹患者がおり、また抗体ができるまで2週間を要することを考えると11月中がよい。(40代、循環
器内科)

「10月」 491件

- ・毎年数人感染しますので、早めに随時行っています。(50代、一般内科)
- ・10月最終週に行いました。(40代、皮膚科)
- ・免疫がつくのにかかる時間がかかると言われたので早めに行っています。(30代、整形外科・スポーツ医学)
- ・10~11月の間、週1回(計4回)実施しています。(40代、小児科)
- ・毎年10月半ばに行っています。(40代、一般内科)
- ・11月頃より散発的に患者が出始めるので、10月下旬に行なっています。(50代、一般内科)
- ・順次接種しています。2回するので、最後は11月です。(40代、循環器内科)
- ・抗体ができるまで2週間ほどかかること、5ヶ月ほどで減衰していくことと、流行時期を勘案すると、地域にもよりますが10月末から11月はじめにかけて集団接種するのが適切と考えます。(40代、感染症科)
- ・11月頃の方がよいのかもしれないが、ワクチン確保を早くしないと、という側面もあるので、早めに接種となっている。
(50代、循環器内科)

「集団接種を行っていない」 135件

- ・集団では行わず基本的には11月中に順次接種しています。(40代、泌尿器科)
- ・各自の自己判断にまかせています。(60代、一般内科)
- ・集団ではありませんが1ccのワクチンが半分余った時に残ったワクチンを接種しています。(50代、整形外科・スポーツ
医学)
- ・ワクチンが0.5ml余った時に11月から12月にうっています。(50代、小児科)
- ・集団接種かどうか分かりませんが、職員は11月から12月にかけて個別に接種しています。(50代、一般外科)
- ・集団で接種はしていない。個人個人バラバラで希望日に接種する。だいたい10月下旬から11月中に終わる。(50代、一般
内科)

「12月」 103件

- ・例年、年内よりも春先に流行することが多いので。(40代、精神科)
- ・12月上から中旬までの接種としてます。(60代、一般内科)
- ・流行期を考えて、あまり早くやると年明けの遅めの流行についていけなくなるので。(50代、耳鼻咽喉科)
- ・遅すぎるので早くやってもらえるように交渉中です。(30代、小児科)
- ・ワクチン接種後の抗体が出来るまでの期間と、流行予想時期を考慮すると、11月の中旬以降が妥当と考える。(50代、
一般内科)
- ・ミッドシーズンでの効果を考えると、田舎では12月ですかね。年末年始に都会からの帰省による持ち込み流行があり
ますので。(40代、一般内科)
- ・基本的には、流行の兆しが見え始めた頃に接種開始としてます(40代、リハビリテーション科)

※調査方法

□期間：

2013年11月15日（金）～ 2013年11月21日（木）

□有効回答：

3,359人（回答者はすべて、医師専用サイトMedPeerに会員登録をする医師）

□設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

調査フォーム（設問文 抜粋）

患者さんと接触する機会が多い病院職員（医師や看護師、病院職員など）は、流行時期に入る前に、インフルエンザワクチンの接種が望ましいと考えています。

皆さまの施設では、職員に対してインフルエンザワクチンの集団接種を行っていますか。

行っている場合は、今シーズンの接種時期を以下の選択肢よりご選択ください。

また、コメント欄に、皆さまが適当とお考えになる、インフルエンザワクチンの接種時期をご記入ください。

1. 10月
2. 11月
3. 12月
4. 1月
5. 2月以降
6. 集団接種を行っていない

【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL：03-6805-0345 / e-Mail：info@medpeer.co.jp

【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

■ MedPeer（メドピア）とは - 2013年9月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: <https://medpeer.jp/>）。会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、「臨床の決め手がみつかるとして、多くの医師に利用されています。現在の会員は6万人以上で、日本の医師の約4人に1人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約

1,900 の医療用医薬品に対して、26 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上